

平成21年度ばく露実態調査の対象事業場選定方針及び調査方針

< I 平成20年1月～3月に有害物ばく露作業報告を実施した44物質 >

1 詳細リスク評価対象物質(7物質)

	物質名	ばく露報告事業場数	20年度実態調査(実績)	平成21年度対象事業場選定方針	調査方針
8	2-クロロ-1,3-ブタジエン	4	2	<p>(1) 業界団体を通じて、少量・特殊な用途での取扱いの有無を把握する。</p> <p>(2) 業界団体を通じて、20年度にばく露が高かった作業(合成ゴム製造工程でのサンプリング作業、ストレナー開放作業)と同種の作業を実施している事業場を把握する。</p> <p>(3) 報告事業場が4件と少ないため、年間500kg以上製造・取扱いの事業場を把握する。</p> <p>(事業場数は、今後調整)</p>	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。
10	コバルト化合物(塩化コバルト及び硫酸コバルトに限る。)	42	7	<p>(1) 業界団体を通じて、少量・特殊な用途での取扱いの有無を把握する。</p> <p>(2) 業界団体を通じて、20年度にばく露が高かった作業(他の製剤を製造する工程でのコバルト化合物の投入作業、メッキ槽での作業、コバルト含有材の研磨作業)と同種の作業を実施している事業場を把握する。</p> <p>(事業場数は、今後調整)</p> <p>※塩化コバルト、硫酸コバルト以外のコバルト化合物及び金属コバルトについては、平成21年1月～3月に実施した有害物ばく露作業報告(「コバルト及びその化合物」として報告)の報告事業場の中から事業場を選定する。</p>	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。

11	酸化プロピレン	37	8	<p>(1)業界団体を通じて、少量・特殊な用途での取扱いの有無を把握する。</p> <p>(2)業界団体を通じて、20年度にばく露が高かった作業(酸化プロピレン製造工程でのサンプリング作業、他の製剤を製造する工程でのサンプリング作業)と同種の作業を実施している事業場を把握する。</p> <p>(事業場数は、今後調整)</p>	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。
18	1, 4-ジクロロ-2-ブテン	1	1	<p>(1)業界団体を通じて、少量・特殊な用途での取扱いの有無を把握する。</p> <p>(2)業界団体を通じて、20年度にばく露が高かった作業(1, 4-ジクロロ-2-ブテンを製造し、合成ゴムの原料として使用する工程でのサンプリング作業)と同種の作業を実施している事業場について、追加測定の要否を確認する。</p> <p>(3)報告事業場が1件と少ないため、年間500kg以上製造・取扱い事業場についても把握</p> <p>(事業場数は、今後調整)</p>	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。
19	2, 4-ジニトロトルエン	8	4	<p>(1)業界団体を通じて、少量・特殊な用途での取扱いの有無を把握する。</p> <p>(2)業界団体を通じて、20年度にばく露が高かった作業(他の製剤を製造する工程での2, 4-ジニトロトルエンの粉砕作業)と同種の作業を実施している事業場を把握する。</p> <p>(事業場数は、今後調整)</p>	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。
24	ジメチルヒドラジン	3	2	<p>(1)業界団体を通じて、少量・特殊な用途での取扱いの有無を把握する。</p> <p>(2)業界団体を通じて、20年度にばく露が高かった作業(ジメチルヒドラジンを製造する工程での仕込み作業、他の製剤を製造する工程での仕込み作業)と同種の作業を実施している事業場を把握する。</p> <p>(3)報告事業場が3件と少ないため、年間500kg以上製造・取扱い事業場を把握する。</p> <p>(事業場数は、今後調整)</p>	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。

32	1, 3-プロパンスト ン	2	2	<p>(1)20年度の実態調査対象事業場(2つともユーザー) (2)(1)の事業場から把握したメーカー</p>	<p>(1)労働局、労働基準監督署による調査 ○調査内容は、近年の使用動向、取扱い実態、労働者の健康状況、代替化可能性等。(メーカー、ユーザーとも)</p> <p>(2)委託先による調査 ○(1)の調査により、メーカーにおいてもばく露のおそれのある作業が確認された場合には、測定を行う。</p> <p>(3)業界団体からのヒヤリング ○ヒヤリング内容は、製造・取扱い事業場が全国にどのくらいあるのか、他の物質への代替化の可能性等</p>
----	------------------	---	---	--	---

2 平成20年度に有害性評価のみ実施した物質(4物質)

	物質名	ばく露報告事業場数	20年度事前調査(実績)	平成21年度対象事業場選定方針	調査方針
6	オルト-ニトロアニソール	1	1	20年度に事前調査を実施した1事業場。	測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。 ただし、21年度に取扱い作業がない場合には、事前調査の内容から、モデルによる推測を行う。
9	4-クロロ-2-メチルアニリン及びその塩酸塩	1	1	20年度に事前調査を実施した1事業場。	測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。 ただし、21年度に取扱い作業がない場合には、事前調査の内容から、モデルによる推測を行う。
20	1, 2-ジブロモエタン(別名EDB)	1	0	20年度に有害物ばく露作業報告の提出があった1事業場。(事前調査は未実施)	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。 ただし、21年度に取扱い作業がない場合には、事前調査の内容から、モデルによる推測を行う。
31	フェニルヒドラジン	3	2	20年度に事前調査を実施した2事業場。(測定も実施したが、分析不能であった。)	測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。 ただし、21年度に取扱い作業がない場合には、事前調査の内容から、モデルによる推測を行う。

3 ばく露作業報告の提出がなかった物質(20物質)

…業界団体からのばく露情報の収集のみ行い、実態調査(測定等)が必要な場合には平成22年度に実施

	物質名	ばく露報告事業場数	20年度実態調査(実績)	平成21年度の情報収集方針
1	アルファ, アルファージクロトルエン	0	/	業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
3	ウレタン	3 (全て誤報告)	/	業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
12	ジアゾメタン	0	/	業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
13	2, 4-ジアミノアニソール	0	/	業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
15	4, 4'-ジアミノジフェニルスルフィド	0	/	業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
21	1, 2-ジブプロモ-3-クロロプロパン	0	/	業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
22	ジメチルカルバモイルクロリド	0	/	業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
23	N, N-ジメチルニトロソアミン	0	/	業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。

25	1, 4, 7, 8-テトラアミノアントラキノン (別名ジスパーズブルー1)	0		業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
26	N-(1, 1, 2, 2-テトラクロロエチルチオ)-1, 2, 3, 6-テトラヒドロフタルイミド (別名キャプタフォル)	0		業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
27	5-ニトロアセナフテン	0		業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
28	2-ニトロプロパン	0		業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
29	パラフェニルアゾアニリン	0		業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
33	プロピレンイミン	0		業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
34	ヘキサクロロベンゼン	0		業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
35	ヘキサメチルホスホリックトリアミド	0		業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
39	メタンスルホン酸メチル	0		業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。
40	2-メチル-4-(2-トリルアゾ)アニリン	0		業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。

43	りん化インジウム	0		<p>業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。</p> <p>※りん化インジウム以外のインジウム化合物及び金属インジウムについては、平成21年1月～3月に実施した有害物ばく露作業報告(「インジウム及びその化合物」として報告)の報告事業場の中から事業場を選定する。</p>
44	りん酸トリス(2, 3-ジブロモプロピル)	0		<p>業界団体へのアンケートにより製造・取扱い事業場の有無を確認し、製造・取扱い事業場が「ある」との回答があった場合には、団体にヒヤリングを実施する。</p>

<Ⅱ 平成21年1月～3月に有害物ばく露作業報告を実施した20物質>

1 平成21年度にばく露実態調査を予定している物質(7物質)

	物質名	ばく露報告事業場数	21年度実態調査(予定)	平成21年度対象事業場選定方針	調査方針
1	アクリル酸エチル	84	左記の15%程度	モデル計算により、ばく露が高いと推測される事業場を選定する。	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。
2	アセトアルデヒド	28	左記の30%程度	モデル計算により、ばく露が高いと推測される事業場を選定する。	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。
4	インジウム及びその化合物	45	左記の30%程度	モデル計算により、ばく露が高いと推測される事業場を選定する。	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。
5	エチルベンゼン	9,724	15程度	○ガソリンスタンド5事業場程度 ○それ以外10事業場程度(モデル計算により、ばく露が高いと推測される事業場を選定する。)	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。
6	カテコール	26	左記の30%程度	モデル計算により、ばく露が高いと推測される事業場を選定する。	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。
8	コバルト及びその化合物	294	左記の5%程度	モデル計算により、ばく露が高いと推測される事業場を選定する。	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。
9	酢酸ビニル	123	左記の8%程度	モデル計算により、ばく露が高いと推測される事業場を選定する。	事前調査の後、測定(個人ばく露測定、作業環境測定(A測定)、スポット測定)を行う。